

会議録

会議名	コンソーシアム 第2回点検部会
日時	令和6年11月11日(月)14時~15時
場所	WEBミーティング
出席者	コンソーシアム 点検部会参加者
決定事項	
概要	
<p>点検部会 主査:Intent Exchange 中台様 進行:ちちぶ結いまち 深田様</p> <p>1, 秩父市からのあいさつ</p> <p>2, シーズ提案 <u>株)コア 最上谷様から提案。</u> 会社紹介 ソリューション開発。みちびき対応受信機が小型が進んでいる。それとドローンを組み合わせて事業展開</p> <p>(1) クロススカイ PF2 CLAS ドローン単独で精密な飛行が可能。 (2) クロススカイ PF2-AE みちびき信号認証サービスに対応したセキュアなドローン</p> <p>(1) ドローン点検ソリューション ＜課題＞携帯電話が入らない場所、道路が整備されていない。定期的な点検が必要 ・点検のためのソフトウェア開発もやっている。 ・3次元のマップを作って、点検のための飛行計画を作る。飛行前シミュレーションをして、障害物にぶつからずに点検の様子を事前に確認することができる(オフライン対応) ・ドローン測量ソリューション 秋芳興業。正確な位置情報を基にドローンの運用の効率化を実感してもらう。</p> <p>(2) 偽の GPS 信号を発する機械がある。正しい GPS の位置を上書きして乗っ取ってしまう。 GNSS 対策</p> <p>(深田氏) 測量に関して通信の不感地域で、実際の飛行に関しては、目視内が前提か? →(最上谷) その認識のとおり。</p> <p>(秩父市 笠井) みちびきにすると精度が高まる。他のドローンメーカーにも横展開していく? →(最上谷氏) 受信機を開発しているため、それを他社にも使ってもらえれば。</p> <p>(秩父市 笠井) 重さはペイロードにどの程度影響するのか? →(最上谷氏) PF2は、100g前後で基盤。PF2-AE は、メーカーと一緒に開発検討が必要か。</p> <p>(深田氏) 秩父は鉱山は多いが、鉱業系の企業と話した経緯があるか? (秩父市 笠井) 点検のユースケースとして良い事例となるため、秩父の鉱山関係者に繋がります。</p> <p>3, 議事 ○前回の振り返り ソフト、ハード、サービス。それぞれの分野で抜け漏れがないか確認。 中分類、ステークホルダーの整理、ニーズの明確化、適用技術。ソリューションの整理、</p>	

ハード:機体の要求事項の定義、利用機体の候補選定、動産・賠償責任保険の選定、ドローンポート設計、

(中台氏) 網羅的でわかりやすい。1点運行のルールは、そのあたりとのマッピングを1つの軸として、行っていくことが良いのではないか。

(アズコム 黒石氏) 定期的に同じルートで点検するようなユースケースを想定しているのか?

→(深田氏) サービス内容はまだ決まっていない。

(東電 PG 島田氏) ドローンポートも活用して、常時ドローンを飛行させるのが、サービス側なのかも今後検討が必要。

(NEC 和田氏) 第1回部会の際に今後広域の河川に展開していく形の際に、充電箇所も含めてポートや拠点化が必要と考える。

(ソフトバンク 松田氏) 概ね違和感はない。今後どのように詰めていくかみんなで議論したい。

(西沢氏) 事業性を担保するため、同じドローンをマルチに運用する形にしないと、運用できないのではないか。

(コア 最上谷氏) 平時と有事をどのように切り分けて考えて行くのか。要求される機能の冗長性もいづれ検討が必要。

(ヨシモトポール 金野氏) 有事はドローンのイメージはできるが、平時の際にユースケースをどのように考えていくのが良いか。

(TEAD 今野氏) そもそも地域課題の整理が非常に肝。とおり一辺倒の課題が多いため、生の課題が出てくるとよい。

(NEC 知久氏) 提供価格の決定に関して、市場から理解される価格を提示するためには、どこのコストをどう下げられるか、ドローン航路がみなさまのサービスにどう寄与できるか示さなければいけない。コストの細かい部分を提示してもらえればありがたい。

(NEC 和田氏) ソリューションの紹介。

NEDO のドローン航路を担当している。1つは LTE 不感地域がため、Wi-Fi ヘイローの技術を使って安全に使える。着陸地点に立入管理システム導入。人を介さずに

Wi-Fi ヘイローの送信機を置いて、約3キロに運用に資する。

①インフラ管理業務は、既存インフラ管理 DX

②インフラ施設

4, その他

～事務連絡～

- ✓ 航空宇宙ロボットフェスタふくしま
- ✓ 個社MTGについて
- ✓ GMOメディアについて

5, 閉会

作成日

令和6年11月21日